

I C T リ テ ラ シ ー

【単位数：0.5単位，授業10コマ】

1 科目責任者

早稲田勝久 教授(医学教育センター)

科目担当者

橋本貴宏 教授(特任)(数学)

2 教育目標

(1) ねらい(Ⅱ-6-c, Ⅲ-9-c)

- ① コンピテンス「コミュニケーション」の中の「ICT(Information and Communication Technology)の活用」に向けて、情報を適切に処理し、正しく活用していく技術を身につける。
- ② 情報・科学技術を医療に活用する際のルールを理解した上で、医学の学修に向けた情報機器の活用スキルを身につける。

(2) 学修目標

- ① 医学部での学修において必要なICTツールを使えるようになる。
- ② 情報検索を適切に行い、図書館資料を含め様々な文献を利用することができる。
- ③ 医療情報の安全な管理のための情報セキュリティ・個人情報保護について説明することができる。
- ④ データ・情報を扱う際に必要な倫理観を身につける。

3 成績の判定・評価

(1) 総合成績の対象と算出法

	成績対象	割合	方法・コメント
活動状況	○	—	各講義でのワーク及び課題により評価する。
態度	○	—	態度不良の場合は、10点を限度に減点をする。

出席：単位を修得するためには欠席率が3分の1を超えてはならない。

(2) 合格基準

評価対象の合計が60%以上(又は60点以上)で合格とする(合否の2段階で判定)。

(3) 再試験・再評価の方法

課題・レポートを課す。

(4) 課題(試験やレポート)へのフィードバック

各講義でのワーク及び課題は、次回の講義又はAIDLE-Kにおいて指導や解説を行う。

4 教科書

書名	著者名	出版社	教科書として指定する理由
基礎から学ぶ ICT リテラシー	江口悦弘 他(編)	日経 BP 社	「医療のための情報学」の指定教科書であり、ICT 活用のためのオンライン資料も充実している。

5 参考図書

書名	著者名	出版社	参考図書とする理由
データサイエンス入門	竹村彰通 他(編)	学術図書出 版社	数理・データサイエンス・AI(リテラシーレ ベル)モデルカリキュラム(改訂版)に準 拠している。

6 準備学習(予習・復習)

事前にAIDLE-Kに学修項目を掲載するので、教科書及び資料に目を通しておくこと(1コマあたり約1時間)。
授業内に消化できなかった項目を復習しておくこと(1コマあたり約1時間)。

7 授業計画

(1) 講義の方法

マルチメディア教室で行う授業では、1人1台のパソコン(指定席制)を用いて、演習やグループワークを伴った講義をおこなう。AIDLE-Kに配付資料を事前に掲載し、予習をしておくことで、授業終了時までには課題を終わらせることを原則とする。なお、各自所有の情報端末も持参すること。

(2) 講義の内容

情報倫理及び情報セキュリティを踏まえた上で、医学部の学修のためのICTの利活用方法を修得する。初日の授業は、1学年次担当の複数の教員によるアカデミックスキルの講義があり、2週目と3週目には2学年次の学生によるICT活用法のプレゼンテーションがある。